

## 大気汚染に関する注意喚起

2013年12月3日

### 1. 中国における大気汚染について

北京等中国北部を中心として、中国各地で深刻な大気汚染が発生しています。9月には、例年よりも大気汚染の発生が多く観測されています。今後冬にかけて、大気汚染が更に深刻化する可能性があります。現状中国北部はかなり深刻ですが、上海は青空が見える日もあります。

特に問題となっていますのは「粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）」です。

粒子状物質には、工場のばい煙、自動車の排気ガスなどの人為由来、黄砂、森林火災など自然由来のものがあります。また、粒子として排出される一次粒子とガス状物質が大気中で粒子化する二次生成粒子があります。

粒子状物質はPM<sub>2.5</sub>（直径2.5ミクロン以下）と、粒子の直径が小さくなるほど、肺の奥、さらには血管へと侵入し易くなり、現在問題になっている「PM<sub>2.5</sub>」は、直径が人の髪の毛の約40分の1という微粒子で、肺の奥、さらには血管まで侵入し、ぜんそく・気管支炎、肺がんや心臓疾患のある方は、大気汚染に対してより高いリスクを有するため、特に注意が必要です。

### 2. 一般的な対応

大気汚染対策として、汚染の激しい時には、一般的に以下の方法が考えられます。

- 1) 不要不急の外出を控える。
- 2) 外出時にマスクを着用する。（「N95」規格を満たしたマスクは、PM<sub>2.5</sub>を95%以上を遮断します）
- 3) 屋内では空気清浄機等を使用する。

### 3. 気汚染関連情報の掲載公館

中国に所在する日本の在外公館のホームページ上では、現地の情報を掲載しておりますので、中国に渡航・滞在を予定されている方は、各種報道などの他、下記に掲載している各在外公館のホームページ等からも関連情報を入手するとともに、上記2の対策を取るようお勧めします。



PM<sub>2.5</sub>用マスクのカートン

詳しくは、下記外務省 海外安全ホームページにてご確認頂きますようお願い申し上げます。

\* 外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

（携帯版）<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>

\* 外務省領事局政策課（海外医療情報）

TEL : 03-3580-3311